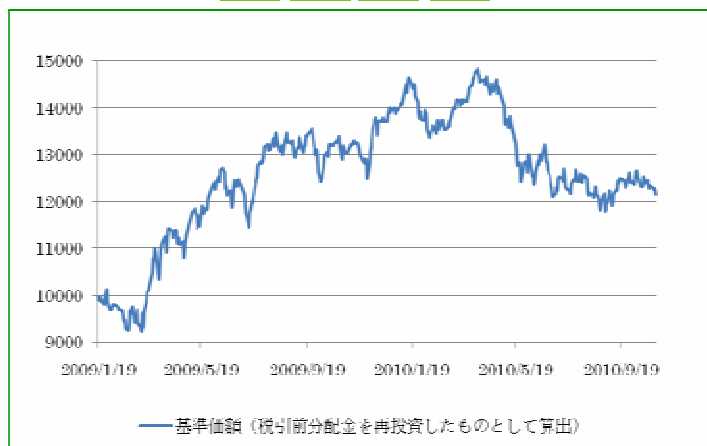


**「日本株運用は長期集中投資で臨む」** NRIの堀江上席研究員が興味あるレポートを出されました。「日本株運用に分散投資は必要か？」-絶対リターンを目指す長期集中投資の必要性-です。内容は、まさにコモンズが主張している長期集中投資の有効性が述べられていて、改めて意を強くした次第です。例えば 個々の企業を見ればアジアを含めたエマージング市場に進出し、高い利益率を上げる日本企業も多くある(日本経済に弱気であっても個別企業にまで弱気になる必要はないですね)。銘柄集中度を高めることで、投資先企業へのモニタリングが強化される(コモンズが行っている企業との対話が大切です)。集中投資の場合、長期間保有するため株式の回転率が低くなり取引コストを抑えられる。そして、ピーター・バーンスタインの言葉を借りて「アルファ(運用の付加価値)は、運用マネジャーだけで生み出すものではない。アルファは運用マネジャーと顧客の共同の産物である。」とあります。まさに、弊社とお客さま(お仲間)ではないですか。代表取締役社長 伊井哲朗

**10 月 末 の 状 況** (資産の内訳については、マザーファンドの状況を記載しております)

**設定来の 運用実績**



基準価額		純資産総額				
12,052 円		8 億 1,242 万円				
分配実績	第 1 期	第 2 期	第 3 期			
	120 円					
資産の内訳		割合				
株式(32 銘柄)		92.8%				
うち日本株式		100.0%				
うち海外株式		0.0%				
現金等		7.2%				
2010 年 10 月 末 お客様の状況						
顧客数		1,960 人(39 人増)				
うち積立(10 月 20 日)		1,468 人(27 人増)				
投資パフォーマンス	直近1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
コモンズ 30 ファンド (税引前分配金込み)	-2.03%	-2.20%	-15.92%	-7.83%		21.52%

**今月の 5 銘柄について**

コモンズ30ファンドでは投資先のことを、より理解していただくため、毎月投資先銘柄の中から任意に5銘柄を紹介させていただきます。今月の5銘柄とコモンズが考える銘柄選択の視点は以下のとおりです。

銘柄	選択の視点
<b>日揮 (1963)</b>	<b>アジア・アフリカの未来を創る国境なき技術団</b> 世界約 70 カ国、2 万件以上のプロジェクト実績。先んじての海外展開。オイルメジャー、新興国からの絶大な信頼で、世界のエネルギー需要に貢献します。また新興国の水処理等の環境事業へも参入し、更なる成長を目指します。
<b>マキタ (6586)</b>	<b>環境、安全、安心に優れ、世界のプロに選ばれる</b> リチウムイオン電池搭載など、軽量・低振動で使用者の健康に配慮をした製品開発を行っています。そのため、利用時間が長いプロ向けで高いシェアを獲得。モノ作りだけでなく、保守メンテナンス体制も整備。先進国では、原則 3 日で対応可能な修理体制を構築。
<b>ケーズHD (8282)</b>	<b>「無理しない経営」で持続的成長を目指す</b> 短期的な成長を追求し過当競争が続く家電量販店業界において、持続可能な成長を目指しています。実力以上の出店や過度な値引き合戦は行いません。お客様とメーカー双方との関係を大切に経営。顧客に身近な郊外展開。
<b>久光製薬 (4530)</b>	<b>貼り薬で世界の人々を癒す</b> 患者や医師の声をよく聴き、主力製品モーラステープは発売後 26 回改良。継続的改善の文化。貼付剤は経口剤にない利便性や効用が認められ、鎮痛剤から他の治療薬に広がると考えています。
<b>ファーストリテイリング (9983)</b>	<b>チャレンジ精神で世界の服と常識を覆す</b> 販売だけではなく、自ら製造も行う「製造小売業」です。日本発で世界の小売企業に挑戦しています。ファッション性の追及ではなく、ヒートテックに代表される「ベーシック+機能性」が世界の競合企業に勝っています。

コモンズ30ファンドのリスクおよび手数料などについて

リスク	当ファンドは、実質的に国内外の株式を投資対象としますので、組入れ株式の値動きにより基準価額は変動します。また、外貨建資産に投資した場合、為替レートの変動により基準価額が下落し、損失を被ることがあります。これらにより生じた利益および損失は、すべて当ファンドの投資家であるお客さまに帰属することになります。また、元本および利息の保証は無く、預金保険の対象でもありません。したがって、お客さまが投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
申込み手数料	ありません。
換金手数料	ありません。
信託報酬	ファンドの純資産総額に年1.2075%（消費税込）を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保金	ありません。
その他費用	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.105%（消費税込）を上限として投資信託財産より控除されます。
設定日等	当ファンドの設定日は2009年1月19日、決算日は毎年1月18日です。

\* リスク・費用等の詳細につきましては、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

セミナー・オープンオフィス情報

コモンズ投信では、『対話』というキーワードを大切にしています。コモンズ30ファンドを支えてくださる皆さま、一緒に成長して行こうとする皆さまとともに考えるセミナーを、随時開催していきます。加えて、お客さまが気軽にオフィスにお越しいただけるよう、オープンオフィスの機会もございます。お気軽に遊びにいらしていただき、ご要望やご不明な点は何なりとおっしゃっていただければ幸いです。

スモールセミナー「はじめてのコモンズ」	
日 時	11月11日(木)、11月22日(月) 14時~16時 11月29日(月)、18時30分~20時30分 @弊社内 定員15名 無料
オープンオフィス「ファンドマネジャーと語ろう」	
日 時	11月10日(水)、11月16日(火) 18時~20時 @弊社内 定員10名 無料
創立3周年記念セミナー in 名古屋	
日 時	11月6日(土) 16時~18時
場 所	名古屋都市センター（名古屋市中区金山町一丁目1番1号金山南ビル内14階会議室3）
定員/会費	先着30名/1,000円(既に口座開設をされているお客さまは無料です)

渋澤も参加する草食隊ツアーは、11/7@仙台、11/20@松山、11/21@福岡が予定されています。

\* 開催内容の詳細およびお申し込みは、弊社コールセンターまたは弊社ホームページにてご確認ください。

お問い合わせ先  
コールセンター

電話 : 03-3221-8730 (平日9時~17時)

メール : commons-call@commons30.jp

本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。